

議案第 33 号

東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則の一部を改正する規則

上記の議案を提出する。

令和 3 年 7 月 29 日

提出者 板橋区教育委員会教育長 中 川 修 一

東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則の一部を改正する規則

東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則（平成 15 年東京都板橋区教育委員会規則第 6 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 2 項中第 5 号を第 6 号とし、第 4 号の次に次の 1 号を加える。

(5) 仮移転調整区域 改築工事等により所在地を一時的に変更する区立学校の通学区域のうち、当該区域内に居住する就学予定者の通学距離等を考慮して教育委員会が別に指定した区域をいう。

第 4 条第 3 項第 4 号中「とき」の次に「、又は仮移転調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、教育委員会が別に指定した学校への変更希望をしたとき」を加える。

付 則

1 この規則は、令和 3 年 8 月 1 日から施行する。

2 この規則による改正後の東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則の規定は、就学予定者が令和 4 年 4 月 1 日以降に就学する場合について適用し、同日前に就学する場合については、なお従前の例による。

（提案理由）

区立小・中学校が、改築工事等により所在地の異なる仮校舎に移転すること起因する通学の不便を解消するため、入学予定校変更希望製の制度変更を行う必要がある。

東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則の一部を改正する規則新旧対照表

改正後	改正前
○東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則 平成15年9月29日東京都板橋区教育委員会規則第6号	○東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則 平成15年9月29日東京都板橋区教育委員会規則第6号
第1条 略 (定義)	第1条 略 (定義)
第2条 この規則において使用する用語の意義は、学校教育法（昭和22年法律第26号）及び施行令において使用する用語の例による。	第2条 この規則において使用する用語の意義は、学校教育法（昭和22年法律第26号）及び施行令において使用する用語の例による。
2 次の用語の意義は、当該各号に定めるところによる。	2 次の用語の意義は、当該各号に定めるところによる。
(1) 通学区域 区立学校ごとに定めた区域をいい、別表第1及び別表第2のとおりとする。	(1) 通学区域 区立学校ごとに定めた区域をいい、別表第1及び別表第2のとおりとする。
(2) 入学予定校 教育委員会が就学予定者に対して、就学指定を行う学校として予めその保護者に通知する学校をいう。	(2) 入学予定校 教育委員会が就学予定者に対して、就学指定を行う学校として予めその保護者に通知する学校をいう。
(3) 受入可能数 施設状況、将来の人口予測等を考慮して教育委員会が定めるもので、各学校が新たに学齢児童又は学齢生徒（以下「児童等」という。）を受け入れることができる人数をいう。	(3) 受入可能数 施設状況、将来の人口予測等を考慮して教育委員会が定めるもので、各学校が新たに学齢児童又は学齢生徒（以下「児童等」という。）を受け入れることができる人数をいう。
(4) 調整区域 従前の通学区域を変更した区域で、教育委員会が別に指定した区域をいう。	(4) 調整区域 従前の通学区域を変更した区域で、教育委員会が別に指定した区域をいう。
(5) 仮移転調整区域 改築工事等により所在地を一時的に変更する区立学校の通学区域のうち、当該区域内に居住する就学予定者の通学距離等を考慮して教育委員会が別に指定した区域をいう。	本号追加
(6) 学びのエリア 区立小学校を区立中学校ごとに分類したものをいい、別表第3のとおりとする。	(5) 学びのエリア 区立小学校を区立中学校ごとに分類したものをいい、別表第3のとおりとする。
第3条 略 (入学予定校変更希望制)	第3条 略 (入学予定校変更希望制)
第4条 次に掲げる就学予定者の保護者は、就学指定を受ける前に、小学校	第4条 次に掲げる就学予定者の保護者は、就学指定を受ける前に、小学校

改正後	改正前
<p>にあつては別表第4に定める隣接校（以下「隣接校」という。）又は隣接校以外の区立小学校（就学予定者の兄弟が在学し、当該兄弟が翌年度も引き続き在学する予定である区立小学校に限る。）から、中学校にあつては全ての区立中学校から、入学を希望する区立学校を選び、入学予定校の変更を申し出ること（以下「変更希望」という。）ができる。ただし、教育委員会は、施設状況、将来の人口予測等を考慮して、変更希望を受け入れることが困難であると認められる学校については、変更希望を制限することができる。</p> <p>（1） 9月15日に、板橋区内に住所を有する就学予定者。ただし、転入した就学予定者にあつては、9月15日までに板橋区に転入届をした場合に限る。</p> <p>（2） その他教育長が特に必要と認めた者</p> <p>2 変更希望は、教育長が別に定める書面を提出期間内に教育委員会に提出することにより行う。</p> <p>3 教育委員会は、前項の書面をもとに、別に教育長が定める審査基準に該当するときは、次の各号に掲げる規定により就学指定を行う。</p> <p>（1） 区立学校毎に、変更希望の対象となる就学予定者（以下「変更希望者」という。）の数が受入可能残数（受入可能数から前条第1項本文の規定により就学指定した数を控除した数をいう。以下同じ。）以下であるときは、変更希望どおりに就学指定を行う。</p> <p>（2） 区立学校毎に、変更希望者の数が受入可能残数を超えるときは、原則として抽選を行い、当選した者については変更希望どおりに就学指定を行い、落選した者については前条第1項本文の規定による就学指定を行う。</p> <p>（3） 前号の規定にかかわらず、就学予定者の兄弟が在学し、当該兄弟が翌年度も引き続き在学する予定である区立学校への変更希望をしたときは、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、当該変更希望者数が受入可能残数を超える場合は、前号の規定を準用する。</p>	<p>にあつては別表第4に定める隣接校（以下「隣接校」という。）又は隣接校以外の区立小学校（就学予定者の兄弟が在学し、当該兄弟が翌年度も引き続き在学する予定である区立小学校に限る。）から、中学校にあつては全ての区立中学校から、入学を希望する区立学校を選び、入学予定校の変更を申し出ること（以下「変更希望」という。）ができる。ただし、教育委員会は、施設状況、将来の人口予測等を考慮して、変更希望を受け入れることが困難であると認められる学校については、変更希望を制限することができる。</p> <p>（1） 9月15日に、板橋区内に住所を有する就学予定者。ただし、転入した就学予定者にあつては、9月15日までに板橋区に転入届をした場合に限る。</p> <p>（2） その他教育長が特に必要と認めた者</p> <p>2 変更希望は、教育長が別に定める書面を提出期間内に教育委員会に提出することにより行う。</p> <p>3 教育委員会は、前項の書面をもとに、別に教育長が定める審査基準に該当するときは、次の各号に掲げる規定により就学指定を行う。</p> <p>（1） 区立学校毎に、変更希望の対象となる就学予定者（以下「変更希望者」という。）の数が受入可能残数（受入可能数から前条第1項本文の規定により就学指定した数を控除した数をいう。以下同じ。）以下であるときは、変更希望どおりに就学指定を行う。</p> <p>（2） 区立学校毎に、変更希望者の数が受入可能残数を超えるときは、原則として抽選を行い、当選した者については変更希望どおりに就学指定を行い、落選した者については前条第1項本文の規定による就学指定を行う。</p> <p>（3） 前号の規定にかかわらず、就学予定者の兄弟が在学し、当該兄弟が翌年度も引き続き在学する予定である区立学校への変更希望をしたときは、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、当該変更希望者数が受入可能残数を超える場合は、前号の規定を準用する。</p>

改正後	改正前
<p>(4) 第2号の規定にかかわらず、調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、通学区域を変更する前に通学区域校であった学校への変更希望をしたとき、又は仮移転調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、教育委員会が別に指定した学校への変更希望をしたときは、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、前号の規定による就学指定を行った後において、当該変更希望者数が受入可能残数を超えている場合は、第2号の規定を準用する。</p> <p>(5) 第2号の規定にかかわらず、区立小学校に在学している就学予定者の保護者が、当該小学校の属する学びのエリアの区立中学校への変更希望をしたときは、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、前号の規定による就学指定を行った後において、当該変更希望者数が受入可能残数を超えている場合は、第2号の規定を準用する。</p> <p>第5条以下 略</p> <p>付 則</p> <p>1 この規則は、令和3年8月1日から施行する。</p> <p>2 この規則による改正後の東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則の規定は、就学予定者が令和4年4月1日以降に就学する場合について適用し、同日前に就学する場合については、なお従前の例による。</p>	<p>(4) 第2号の規定にかかわらず、調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、通学区域を変更する前に通学区域校であった学校への変更希望をしたとき_____は、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、前号の規定による就学指定を行った後において、当該変更希望者数が受入可能残数を超えている場合は、第2号の規定を準用する。</p> <p>(5) 第2号の規定にかかわらず、区立小学校に在学している就学予定者の保護者が、当該小学校の属する学びのエリアの区立中学校への変更希望をしたときは、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、前号の規定による就学指定を行った後において、当該変更希望者数が受入可能残数を超えている場合は、第2号の規定を準用する。</p> <p>第5条以下 略</p> <p>付則追加</p>